



2022年度 小野梓記念スポーツ賞

「小野梓記念スポーツ賞」とは

小野梓は、大隈重信をたすけて早稲田大学の前身である東京専門学校創設にもっとも心血を注いだ一人である。ゆえに大隈重信と小野梓は本学建学の父・母に並び称される。東京専門学校が創立された1882年当時、我が国唯一の高等教育機関であった東京大学では、お雇い外国人教師による西洋の書物・言語を用いた教授が主流であった。また日本は、旧幕府が欧米諸国と締結した不平等条約の改正を急務としている時代であった。

小野梓は、東京専門学校の開校式の祝辞の中で、次のように述べている。

一国の独立は国民の独立に基いし、国民の独立はその精神の独立に根ざす。而して国民精神の独立は実に学問の独立に由るものなれば、その国を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその民を独立せしめざるを得ず。その民を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその精神を独立せしめざるを得ず。而してその精神を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその学問を独立せしめざるを得ず。

すなわち、「一国の独立」をまっとうする方途は、つまるところ「学問の独立」を描いてないと言っているのである。こうして、「学問の独立」を唱える小野梓は、日本語による専門学術の教授を力説した。

小野梓は、東京専門学校創立後、わずか3年余で、その後の学園の隆盛を見ることなく、33歳の若さで亡くなった。しかし、小野梓の唱えた「学問の独立」は、1913年の創立30周年式典に際して宣明された「早稲田大学教旨」に明記され、今日に至るまで脈々と受け継がれて早稲田大学の根本精神となっている。

こうした小野梓の功績を顕彰し、建学の精神を顕揚することを目的に、1958年に小野梓記念賞が制定され、学術、芸術、スポーツの三部門において、それぞれ優れた成績を修め、模範となるべき学生に対してこの賞が贈られることになった。

さらに1994年度より、三賞の選考範疇には属さないが、小野梓記念賞を授けるに値すると認められる成果、業績をあげた学生に対して特別賞が贈られている。

2022年度

小野梓記念スポーツ賞

◎個人

部 名	学 部	学年	氏 名	年度	大会 名	成 績
庭球部	社会科学部	4年	石 川 琴 実	2021	全日本学生テニス選手権大会(男子89回/女子65回)	女子ダブルス優勝
				2019	全日本学生室内テニス選手権大会(第56回)	女子ダブルス優勝
漕艇部	社会科学部	4年	茂 内 さくら	2022	第49回全日本大学選手権大会	女子ダブルスカル優勝
				2020	第47回全日本大学選手権大会	女子シングルスカル優勝
水泳部	スポーツ科学部	4年	吉 田 理 恵	2022	第19回 FINA 世界水泳選手権2022 アーティスティックスイミング	チームテクニカルルーティン2位 チームフリーコンビネーション2位
スキー部	スポーツ科学部	4年	廣 瀬 峻	2021	第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京)	スキー/クロスカントリー 15KMクラシカル43位
	スポーツ科学部	4年	谷 地 宙	2021	第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京)	スキー/ノルディック複合 ノーマルヒル個人30位
	スポーツ科学部	4年	祖父江 凜	2022	FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ (2023/レークプラシッド)	スキー/クロスカントリー 混合スプリント混合団体 優勝
スケート部	スポーツ科学部	4年	伊 藤 誠 悟	2022	2022/2023 全日本選抜スピードスケート競技会 釧路大会	男子 1500m 優勝
				2021	2021/2022 全日本選抜スピードスケート競技会 恵那大会	男子 1500m 優勝

部 名	学 部	学年	氏 名	年度	大会 名	成 績
スケート部	スポーツ科学部	4年	務 台 慎太郎	2022	FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ (2023/レークプラシッド)	アイスホッケー 男子団体 4位
卓球部	スポーツ科学部	4年	黒 野 葵 衣	2022	第88回 全日本学生卓球選手権大会(個人の部)	女子シングルス優勝
				2021	第87回 全日本学生卓球選手権大会(個人の部)	女子シングルス優勝
バレーボール部	スポーツ科学部	4年	大 塚 達 宣	2021	第32回オリンピック競技大会(2020/東京)	男子バレーボール競技 7位
レスリング部	スポーツ科学部	4年	鈴 木 歩 夢	2021	明治杯全日本選抜レスリング選手権大会	男子フリースタイル 70kg級優勝
自動車部	社会科学部	5年	最 上 佳 樹	2022	全日本学生ダートトライアル選手権大会	男子個人の部優勝
				2021	全日本学生自動車連盟年間総合杯	男子個人の部優勝
ヨット部	スポーツ科学部	4年	鈴 木 義 弘	2020	2020 Laser All Japan Championships	レーザー級優勝
フェンシング部	スポーツ科学部	4年	川 村 京 太	2022	第75回全日本フェンシング選手権大会	男子フルーレ優勝
バドミントン部	スポーツ科学部	4年	緑 川 大 輝	2021	内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪 令和3年度 第75回全日本総合バドミントン選手権大会	混合ダブルス優勝
				2019/ 2021	第7回・第9回文部科学大臣杯争奪 全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会	混合ダブルス優勝
ワンダーフォーゲル部	法学部	4年	江 森 大 希	2022	IRF R4 Rafting Championship Banja Luka-FOCA2022	JUNIOR MEN 総合2位
ゴルフ部	スポーツ科学部	4年	稲 垣 那奈子	2021	アジアパシフィック女子アマチュア選手権	5位
ウエイト リフティング部	スポーツ科学部	4年	柏 木 良 太	2022	第68回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(I部)	男子 109kg級優勝
				2021	第67回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(I部)	男子 109kg級優勝
	スポーツ科学部	4年	佐 藤 康太郎	2022	第68回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(I部)	男子 73kg級優勝
				2021	第67回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(I部)	男子 73kg級優勝
	スポーツ科学部	4年	鈴 木 莉 乃	2020	第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会	女子 45kg級優勝
	スポーツ科学部	4年	原 沙 織	2021	第18回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会	女子 55kg級優勝
				2019	第31回全日本女子学生ウエイトリフティング選手権大会	女子 55kg級優勝
	スポーツ科学部	4年	吉 武 温 子	2022	第36回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会	女子 76kg級優勝

◎団 体

部 名	年度	大会 名	成 績
競走部	2022	第106回日本陸上競技選手権大会	リレー競技 男子 4×400mR 優勝
自動車部	2022	全日本学生自動車連盟 ダートトライアル選手権大会	男子団体の部優勝
	2021	全日本学生自動車連盟 ダートトライアル選手権大会	男子団体の部優勝
	2022	全日本学生自動車運転競技選手権大会	女子団体の部優勝
	2021	全日本学生自動車運転競技選手権大会	女子団体の部優勝
ウエイトリフティング部	2022	第68回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(女子)	団体対抗優勝
	2021	第67回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(女子)	団体対抗優勝